

グローバルトレンドを知るオンライン・セミナー  
～DX実現のために経営層が押さえるべき知識・トレンドを知る～  
を開催します



With/after コロナで一気に関心の高まったデジタルトランスフォーメーション(DX)をテーマに、米国の有力なDX戦略・データサイエンス技術人材企業「Galvanize(ガルバナイズ)」による、オンライン・セミナー&ワークショップを開催します。

横浜市は、平成31年1月に「イノベーション都市・横浜」を宣言し、イノベーション人材の交流機会の形成や、スタートアップの成長支援、企業・大学・研究機関が参画するオープンイノベーションを推進してきました。令和2年7月、国から「スタートアップ・エコシステム・グローバル拠点」に選定されたことを契機に、世界に通じる企業の輩出や、国内外から人・企業・投資を呼び込むエコシステムの構築を一層推進します。

グローバルにビジネスを展開するために、「データとデジタルテクノロジーの活用により、新たな価値を創造し、暮らしやビジネスをより良く変えていくこと=デジタルトランスフォーメーション(DX)」の必要性が、企業規模や業種にかかわらず高まっています。

この、DXを成功させるためには、ボトムアップではなく、DXの重要性を理解したトップダウンの変革が不可欠であり、DXを進めるための人材育成が急務であると言われています。

そこで、企業等の経営層を主な対象とし、DXの最新事例を学び、IT人材の必要性を理解いただくためのセミナーとワークショップを開催します。

なお、今回のセミナーは、横浜市米州事務所のコーディネートにより、昨年に引き続き、米国のガルバナイズ、及びジェトロ横浜との連携のもと、開催することとなりました。



セミナー概要

会期	令和3年3月10日(水)～3月12日(金)
会場	オンライン開催 (Zoom ウェビナー)
主催	横浜市(経済局、横浜市米州事務所)
共催	ジェトロ横浜
後援	渋谷区
使用言語	英語及び日本語(日英同時・逐次通訳有り)
スケジュール	<p>3月10日(水) セミナー 北米におけるデジタルトランスフォーメーションの最新トレンド パネルディスカッション 企業におけるDXの成果と課題</p> <p>3月11日(木) セミナー 経営層のためのデータサイエンス</p> <p>3月12日(金) セミナー 経営層のためのサイバーセキュリティ</p> <p>※～3月19日(金) アーカイブ映像配信(限定公開)</p>

3月10日（水）9:00am-12:00am

## セミナー1 北米におけるデジタルトランスフォーメーションの最新トレンド

- デジタル変革(デジタルトランスフォーメーション)とは何か？
- デジタル変革は、企業のコーポレートガバナンスにどのようなインパクトを与えたのか？
- デジタル変革のケーススタディ(米国でガバナイズが関与した事例)

【講師】ジェフリー・レンズ氏(ガルバナイズ社)

## パネルディスカッション 企業におけるDXの成果と課題

横浜市内に事業所のある企業のゲストをお招きしたパネルディスカッション。

DX の取組をご紹介いただき、DX を進める上での課題や成果などについてディスカッションしていただきます。

【モデレーター】



南雲 岳彦 氏

一般社団法人スマートシティ・インスティテュート理事 兼 三菱UFJリサーチ&コンサルティング専務執行役員。国内外のスマートシティおよびデジタルガバメントに関するリサーチ・政策提言・戦略アライアンス構築に従事。Well-Being(幸福度)や Liveability(暮らしやすさ)、地球との共生といったコンセプトを重視した新たなスマートシティのアーキテクチャ・デザインに注力している。三菱UFJフィナンシャル・グループおよび三菱UFJ銀行の執行役員経営情報統括部、経営企画部、財務企画部、リスク統括部、米州統括部の各部長を経て現職。

3月11日（木）9:00am-11:00am

## セミナー2 経営層のためのデータサイエンス

- データに基づく経営判断とはどのようなものか。
- データサイエンスを事業改善にどう役立てるか

【講師】アダム・リチャーズ氏(ガルバナイズ社)

3月12日（金）9:00am-11:00am

## セミナー3 経営層のためのサイバーセキュリティ

- サイバーセキュリティの概要
- 2020年に起きた重大なサイバー攻撃の5つの例
- サイバーセキュリティ これからの挑戦

【講師】ジェフリー・レンズ氏(ガルバナイズ社)



### アダム・リチャーズ氏 –Galvanize データサイエンス責任者

サウスカロライナ医科大学にて計算生物学の博士号を取得。デューク大学のポスドクとしての免疫学と医学の分野におけるデータサイエンスに15年以上従事し、医学、ヘルスケア、教育を推進。



### ジェフリー・レンズ氏 –エンタープライズソフトウェアエンジニアリング指導責任者

コンピューターサイエンスの分野において、ニューヨーク州立大学で理学士号、コロラド工科大学において博士号を取得。2018年にGalvanizeのインストラクターとカリキュラムの責任者となる。

## イベント詳細

参加費	無料
受付人数	各日 先着100名
対象者	<p>企業・団体・大学等に所属し、DX について関心のある方(申込多数の場合は、まず市内在住在勤の方、次に渋谷区(※)在住・在勤の方を優先させていただきます) 経営に携わる方をターゲットとした内容ですが、上記に当てはまる方であればどなたでも参加いただけます。</p> <p>※横浜市と渋谷区の「グローバル拠点都市の形成及びオープンイノベーションの実現に関する連携協定」に基づく</p>
使用言語	英語及び日本語(日英同時通訳有り)
参加申込	<p>セミナー公式ページよりお申込みください。(事前申込制)  <a href="https://routexstartups.com/events/yokohama-yoxo/">https://routexstartups.com/events/yokohama-yoxo/</a></p> <p>参加申込フォームに入力後、参加承諾メールが届きます。 その後、イベント前日までに、視聴用 URL を含む詳細をメールにてお送りします。 当日は視聴用 URL からご参加ください。 また、各セミナー終了後、同日中にアーカイブ視聴用 URL をお送りします。</p>
申込締切	各セミナー実施日の前日午後5時まで
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>スマートフォン、タブレットからご参加される方は、事前に zoom アプリ(無料)のダウンロードをお願いします。</li> <li>オンライン配信サービスの接続や設定についてはサポート対象外となります。</li> <li>映像や音声がかかる場合がございます。ご了承ください。</li> </ul>



ガルバナイズ(本社:米国・デンバー)

<https://www.galvanize.com/>

- ソフトウェア・エンジニアリングやデータサイエンスなど、企業で必要とされる最先端且つ実践的なテクノロジースキルを持つテック人材の育成を行う、テック教育プロバイダー。
- 世界のイノベーションの中心地であるシリコンバレーを拠点に世界最先端のテクノロジー教育を提供し、8000人を超える修了生は、Amazon, Facebook, Google, Apple など2250社以上の企業に所属。さらに、IBM, McKesson, Cognizant などフォーチュン 500 にランキングされるような企業とのパートナーシップにより人材育成によるデジタル変革を支援している。
- 米国8都市(サンフランシスコ、シアトル、ニューヨークほか)にキャンパスを有するほか、世界各地でパートナーとの共同でサービスを提供。(日本未進出)
- 個人、スタートアップ、企業の活動拠点となるコワーキング施設を運営し、メンタリングやネットワーキングを実施。そのダイナミックで特色あるテクノロジー教育のエコシステムのもと、向上心にあふれる学生や、スタートアップ、大企業の社員などが学ぶテクノロジーのコミュニティとなっている。
- 顧客企業の個別のニーズに応じて、最新のソフトウェア・エンジニアリング、データサイエンスのスキルを学ぶことができる独自の教育プログラムを運営し、多数の大企業の IT 戦略を下支え。
- 教育プログラムを修了した人材の起業も支援し、スタートアップ企業と大企業の連携も促進。

### ■ ジェトロ横浜、横浜市米州事務所と本イベント開催の背景

横浜市米州事務所は、横浜市が、平成 30 年 11 月にアメリカ合衆国ニューヨークに開設した海外事務所で、企業誘致や市内企業のビジネス支援、観光などのプロモーション、大学交流の推進などを行っています。

横浜市は、平成 31 年 2 月、ジェトロ横浜の支援(対日投資のための「外国企業誘致招へいサポート事業」)により、日本で初めてガルバナイズから 2 名の講師を招へいし、「YOXO グローバルセッション シリコンバレー編～グローバル IT 人材育成戦略:世界水準の IoT・DX 戦略を進める担い手の育成メソッド～」を開催しました。

そのフォローアップとして、ジェトロ横浜の協力を得ながら、米州事務所とガルバナイズの間で調整を重ね、今回のセミナー開催の運びとなりました。

### ■ スタートアップ・エコシステム拠点都市「グローバル拠点都市」とは

有識者と内閣府、経済産業省、文部科学省により選定されたエリアにおいて、我が国の強みである優れた人材、研究開発力、企業活動、資金等を生かした世界に伍する日本型のスタートアップ・エコシステム拠点の形成と発展を目指します。このために、一定の集積、潜在力を有する都市で、地方自治体、大学、民間組織等がスタートアップ・エコシステムの形成に取り組む拠点形成計画を認定し、当該拠点都市に対して政府、民間サポーターによる支援を実施するものです。

グローバル拠点都市として、全国で 4 か所選定されました。

<https://www8.cao.go.jp/cstp/openinnovation/ecosystem/index.html>

## ■ イノベーション都市・横浜(YOXO)

横浜での“クロスオーバー”からイノベーション創出を目指して

横浜市は、平成 31 年1月に、研究者・技術者、起業家、学生などの人材が、組織を越えてネットワークを広げ、新たなイノベーションを横浜から創出していく、「イノベーション都市・横浜」を宣言しました。これまでに、新たに設置されたみなとみらい 21 地区の研究開発拠点をはじめ、様々な民間企業や、大学によりイノベーション人材の交流機会が形成されています。

今後、この取組がさらに認知され、大きなムーブメントとしていくため、「イノベーション都市・横浜」の象徴となるロゴとステートメントを定めています。このロゴをシンボルとして、企業、団体・個人がつながり、新たなビジネスを生み出す環境を作ります。



**横浜をクロスオーバーする。  
イノベーションが起こる。**

開港から160年。  
横浜は、メディア、エネルギー、文化など  
数多のイノベーションを  
異分野との交流から生み出してきた。

そして今、  
横浜は、組織や領域を越えて、  
新たなクロスオーバーを生み出す  
イノベーション都市へ進化する。  
YOXO(よくぞ!)と讃えられる  
未来への挑戦者たちのために。

### お問合せ先

(セミナーに関する事) 経済局新産業創造課長	高木 秀昭	tel 045-671-3913
(米州事務所のビジネス支援に関する事) 経済局国際ビジネス課長	富岡 典夫	tel 045-671-2576

※本件は、横浜経済記者クラブへも同時発表しています。